

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

.理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

.安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

.サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取り組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。

(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人の関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。

関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名

グループホームやわらぎ川内

(ユニット名)

ぽっかぽかのお家・A棟

記入者(管理者)

氏名

吉見 幸子

評価完了日

平成 19 年 7 月 6 日

1. 評価結果概要表

作成日 平成19年9月6日

【評価実施概要】

事業所番号	3871500025		
法人名	有限会社やわらぎ		
事業所名	グループホームやわらぎ川内		
所在地	東温市南方1787-2 (電話) 089-966-6413		
管理者	吉見 幸子		
評価機関名	特定非営利活動法人 JMACS		
所在地	松山市三番町六丁目5-19 扶桑ビル2階		
訪問調査日	平成19年7月20日	評価確定日	平成19年9月6日

【情報提供票より】 (平成19年7月8日事業所記入)

(1)組織概要			
開設年月日	平成16年12月1日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	15 人	常勤	7人, 非常勤 8人, 常勤換算 13.8人
(2)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)			
家賃(平均月額)	35,000 円	その他の経費(月額)	利用状況により異なる
敷金	有(円) (無)		
保証金の有無(入居一時金含む)	有(円) (無)	有りの場合償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
または1日当たり 1,000 円			
(3)利用者の概要 (平成19年7月8日現在)			
利用者人数	16 名	男性 5 名	女性 11 名
要介護1	4 名	要介護2	7 名
要介護3	3 名	要介護4	1 名
要介護5	1 名	要支援2	0 名
年齢	平均 82.9 歳	最低 58 歳	最高 99 歳
(4)他に事業所として指定等を受けている事業及び加算			
指定 (あり)・なし	指定介護予防認知症対応型共同生活介護		
指定 あり・(なし)	指定認知症対応型通所介護		
届出 あり・(なし)	短期利用共同生活介護		
加算 (あり)・なし	医療連携体制加算		

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

<p>利用者が地域の中で自分らしく「毎日イキイキ・ワクワク」と過ごせるように理念が作られている。</p> <p>地域の井出掃除には、職員が参加されている。利用者個々がこれまで住まわれていた地域の敬老会等に参加できるよう支援されている。</p> <p>法人の系列事業所の喫茶室に出かけることもある。</p> <p>外部研修受講後、研修内容を回覧板で全職員に周知されている。感染症の勉強会等を行い、職員の知識を深めておられる。</p>

【質向上への取組状況】

<p>前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>・前回の評価結果を受けてトイレに手洗い場を取り付けられ、タオルの交換もこまめに行われている。</p>
<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>・職員個々が自己評価に取り組み、管理者がまとめられた。</p>
<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)</p> <p>・居室でとじこもりがちな方に対し、ご家族から月に1回、ユニット全員参加で外出するような機会を作ってはどうか、という意見をいただき、取組みを始めた。</p>
<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</p> <p>・ご家族からの提案やアイデア等を活かし、ご家族が持参してくださった花の苗や折り紙を活用しながら支援されている。</p>
<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>・事業所で飼われている犬を通じて、地域の方達とお話をしたり子供達が遊びに来ることもある。</p>

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
・理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			独自の理念を掲げている。 又、管理者のモットーを張り、呼びかけている。		フロアに掲示している。 誰でもが見ることができる。
			(外部評価)		
			利用者が地域の中で自分らしく「毎日イキイキ・ワクワク」と過ごせるように理念が作られている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			経営者による、理念をもとにした勉強会も行った。 日々の仕事に追われ、精一杯の時もある。		あらゆる場面で理念に立ち返り実践するよう心がけている。
			(外部評価)		
			毎月のスタッフ会や申し送り時、理念について職員で話し合っておられる。職員は、日々利用者が楽しく暮らせるよう取り組まれている。		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	(自己評価)		
			理念を理解してもらえるような取り組みかどうかは分からないが、地域の中で暮らしていることを示せるよう買い物、散歩などを通して会話している。		一人一人の暮らしを支えるため、今後更に家族の協力も呼びかけたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 散歩の時や、前を通る人へのあいさつはかかさない。又、世間話のできる関係になっている。		年に一回夏祭りを行い、地域の方々を招待している。
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 老人会へ参加できる人は参加している。地元の行事があれば、参加している。		老人会などは本人も楽しみにしていることなので、途切れることなく、毎年参加したい。
			(外部評価) 地域の井出掃除には、職員が参加されている。利用者個々がこれまで住まれていた地域の敬老会等に参加できるよう支援されている。事業所で飼われている犬を通じて、地域の方達とお話をしたり子供達が遊びに来ることもある。		さらに、事業所では、地域の行事への参加や地域の方達に事業所主催の行事に参加していただき、交流を深めていきたいと考えておられた。
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 話し合いなどはできていない。		地元中学生の”職場体験学習”は受け入れた。今後もいろいろな受け入れをしていきたい。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 外部評価の意義は理解している。振り返ることにより、今の自分、今のホームの状態を知ることができている。		足りない部分、改善する部分を明確にし、素直に受け止め、ホームの方針を合わせ、取り組んでいきたい。
			(外部評価) 職員個々が自己評価に取り組み、管理者がまとめられた。前回の評価結果を受けてトイレに手洗い場を取り付けられ、タオルの交換もこまめに行われている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(自己評価)		
			現場の状況、活動報告を行っている。 出席者からも意見を頂いている。		出席者からの提案を受け止め、現場で実地し、報告している。 会の内容がスタッフ全員に行き渡っていないようなので、議事録などを通して現場への報告もしたい。
			(外部評価)		
			居室でとじこもりがちな方に対し、ご家族から月に1回、ユニット全員参加で外出するような機会を作ってはどうか、という意見をいただき、取組みを始められた。		今後もさらに、出席者の意見を伺いながら運営に反映していけるよう、取組みたいと考えておられた。
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	(自己評価)		
			他の事業所と行き来する機会があり、必ず出席している。		管理者だけでなく、他の職員も今後参加させていきたい。
			(外部評価)		
			地域包括支援センターを通じて、市内の介護事業所の介護支援専門員が集まり、活動状況の報告や研修を行っておられる。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	(自己評価)		
			勉強会に参加し、理解できている。		相談窓口などを設け、制度の活用支援もしていけたらいいと思う。
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			研修会に参加し学んだ。参加していない人もいる。		一度に全員は無理なので、順番に研修会への参加を呼びかけたい。又、その大切さ重要性を強く示していきたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 契約は管理者が行い、不安、疑問点は必ずお聴きし、答え、ホームの対応を説明している。		今後は、契約を管理者だけでなく、職員もできるようにすすめていきたい。
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) かしくまって場を設けてはいない。 日々の会話、一人一人の関係の中でそういった気持ちを聴いている。		小さな言葉でも、申し送り、心にとめ、傷つけない配慮をしている。
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	(自己評価) 面会時や手紙で生活状態の報告をしている。		職員の名前を知らないご家族もいるので写真に名前つきで掲示などしていきたい。
			(外部評価) 「やわらぎたより」を毎月発行し、利用者の様子や事業所の取組み等をご家族に報告されている。		
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 機会は設けていない。 ご家族との関係づくりはできていると思う。		意見が出た場合はすぐに職員に報告し、意識向上に努めている。
			(外部評価) ご家族が持参してくださった花の苗や折り紙を活用しながら、ご家族からの提案やアイデア等を活かし、支援されている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) スタッフ会で意見を言える機会を設けている。反映できていないと感じている職員もいる。		管理者の思っていることをもう少し話してほしい。職員の意見を聴き、実行できることはすぐに行い、できないことは納得できるように説明していかなければいけない。
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 一日に必要な人員の確保はできている。職員の要望も聴き、勤務を組んでいる。緊急時のスタッフ確保がむずかしい。		夜勤のできる職員を1名増やしたい。
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) できる限り異動はしたくないという考え。利用者・家族への影響、信頼関係を保つためにも馴染みの職員ということを大切にしている。		過去に一度、慣れ合いにならない為に初心に戻るという意味で異動を行ったが、しばらくは利用者が落ちつかず不満もあった。それ以降はない。
			(外部評価) ほとんどの職員は、開設時から変わらず、利用者や馴染みの関係が作られている。		
5. 人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 外部の研修案内もしている。勤務の関係で行けていない職員もいる。		今後も研修への参加を呼びかけていきたい。
			(外部評価) 外部研修受講後、研修内容を回覧板で全職員に周知されている。感染症の勉強会等を行い、職員の知識を深めておられる。		さらに、事業所のさらなる質向上を目指し、全ての職員がスキルアップできるような計画的な取組みが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価) 毎月、地域の事業所が集まる会があり参加している。以前グループホーム同士の相互評価にも参加した。		継続して参加していきたい。
			(外部評価) 他事業所が開催するイベントにも参加され、交流を図っておられる。		
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価) 業務の中でも気楽に言葉を交わすよう心がけているも、職員同士では話し合いながらできているようだが管理者はできていない。		10分でも15分でも休憩時間をとれるようにしたい。
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価) 良い関わり、対応をした時には評価し共に喜んでいる。		日々の勤務状況の把握に努めたい。
安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) 相談から利用に至るまでは管理者が担当している。本人の言葉を少しでも引き出し、受け止めるようにしている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) ご家族の事情はよく聴いている。その上で利用者の方向性を考えている。		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	管理者が行っている。 本人の状態を正確に見極め、家族、ケアマネジャーと相談し、提案もし、家族に決めて頂いている。		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) 本人の動きをみながら、それに合わせた対応をしている。恐怖心を与えないよう徐々に関わっている。 (外部評価) 入居時、職員は、利用者に対して自己紹介をされ、自然にかかわることができるよう取り組まれている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 生活の主は利用者お一人お一人なので、できないことを支え、何かするときは一緒に行き、気持ちの共有をしている。 (外部評価) 職員は、利用者と一緒にゆっくりお話をする時間を持ち、昔されたご苦労話等に耳を傾けておられる。又、野菜やお花の育て方や料理等を教わっておられる。		時間を共に過ごすことを大切にする。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 全ての家族とその関係を築こうと話をし伝える機会を持っているも、できていな家族もいる。		ご家族へ本人の思いを伝え、協力を呼びかけていきたい。
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 来ない方がいいんだろうかという家族もいるが、ご本人は会いたがっていることも伝え、関係が途切れないよう心配事も解消できるようお話している。		なかなか来られない家族へも、状態の報告はこれまで通り今後も続け、足を運んで頂けるよう呼びかける。
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	(自己評価) 長年の友人が面会に来て頂くこともある。本人の望む場所へも行っている。		継続。
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 場面に応じて職員が引き、利用者同士の会話が生まれるよう場面作りをしている。		利用者全員が顔を合わせ、共に過ごす時間も作っていききたい。
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 退居後の支援や、面会にも行っている。		継続。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
1. 一人ひとりの把握					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			これまでの暮らしを元に、大きな変化なくその人の生活ができるよう、小さな言葉にも対応している。		本人の「～したい」を大切にしている。
			(外部評価)		
			暮らし方の希望を出される利用者の方も多くおられる。職員は、利用者との日々のかかわりの中からご本人の意向や思いを把握するよう努めておられる。ご家族等にも聴き取りをされ、アセスメント表を6ヵ月に1回見直しされている。		
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			ケアマネージャー、家族から十分話を聴いている		
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			日々の記録に小さなことも記入している。職員同士の声のかけ合いで記録以外にも状態の把握に努めている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			担当者が計画し、全員に報告し、付け足しがあれば意見をもらっている。家族の意向も取り入れている。		
			(外部評価)		
			担当職員が中心となって職員全員で介護計画について検討されている。外出や歩行練習等、ご家族の意見を計画に採り入れておられる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			本人、家族との話し合いはきちんとできていないが、状態の変化に応じてプランの変更を行っている。		本人、家族も交えたプラン作成をしていきたい。
			(外部評価)		
			職員は、毎月のカンファレンス時に介護計画について話し合い、定期的な見直しと利用者の状態に応じて随時の見直しが行われている。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			記録は共有し、注意して見ている。又、プラン作成の重要材料となっている。		継続し、生きた記録をとっていきたい。
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			畑で野菜を作り、希望による外出、買い物など活動的に実地している。		継続。
			(外部評価)		
			美容院・美容院を利用する際に、職員が同行されることもある。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) ボランティアや地域のサロンに来て頂いたこともある。		警察、消防には特に実態を把握して頂けるようホーム便りなどを渡していきたい。
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 本人の意向には添えていないと思う。ケアマネジャーや事業所とは話せている。(管理者のみ)		本人の意向に添えるようにしたい。
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 管理者が包括支援センターと顔なじみになっている。介護相談員の派遣も受け入れしている。		いろいろな助言を頂きたい。
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 本人が望む医療機関を選択して頂いている。協力医療機関には定期的な受診をして頂いている。 (外部評価) ほとんどの利用者の方は、ご本人ご家族の希望で協力医療機関を受診されている。		良い関係を保っていきたい。
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 専門医はいない。診断は協力医療機関の内科の医師のみ。		協力医療機関の医師と認知症について話していきたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 看護師資格を有する者がおり、必要に応じて助言を頂いている。 毎日バイタルチェックを行っている。		継続。
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 入院した際は頻繁に面会に行き、状態の把握に努めている。治療が終われば即退院を勧めている。		継続。
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) 重度化した場合における対応にかかる指針を作成している。 家族と医師の話す場も作っている。		継続し、慎重に取り組んでいきたい。
			(外部評価) 利用契約時に看取りや重度化について説明を行っている。ご家族の希望等も聞き取り、話し合いを行っておられる。		さらに、利用者の看取りや重度化等、今後のことや事業所の方針について、職員が集まり話し合うような機会作りが期待される。
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) ご家族にもホームのできる範囲を伝え、納得して利用して頂いている。こまめに医師へ状態の報告を行っている。		継続。
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 大きな変化が生じないように、生活パターンやあらゆる情報の伝達を行っている。		継続。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
50	20	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	(自己評価) 感情的になってしまう職員もいるが、その時はコントロールしている。 決して上に立たない、自尊心に配慮した言葉かけを行っている。		職員一人一人がもっと細心の注意をはらい、対応していかないといけない。
			(外部評価) 職員は、利用者に対して穏やかに声かけをされており、耳元でやさしくお話をされていた。		
51		利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価) 会話の中で自分の思いを出せるよう導いている。又、あらゆる場面で自己決定を行い、それを尊重している。		自己決定を促す場面づくりを更にすすめていきたい。
			(外部評価)		
52	21	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価) 職員側のペースになりがちな時もある。しかし一人一人のペース、意志を大切にするという意識は全員ある。		その日一日何をするのか利用者が決め、それを叶えられるような暮らしにしていきたい。
			(外部評価) 調査訪問時、利用者が庭の草取りをされており、「これは、私の仕事よ。」と話しておられた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 朝の整容は必ず毎日行っている。 本人の望む理容店は行っている方もいる。		継続して地域の理・美容店を利用したい。 女性は化粧など、する機会を設けたい。
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 一人ひとりの好みは把握している。準備から片付けまで一緒にしている方もいる。 (外部評価) 調査訪問時、利用者と職員とで協力して下膳をされていた。テーブル拭きをされている方もうかがえた。		できる方には毎日継続してやって頂き、自分の役割だと感じて頂きたい。
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) たばこが好きな方がいるも、望む時に必ず支援出来ていない。回数もあり、体調をみて控えている状態。		本人の望む時にできる限り叶えてさしあげたい。
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) チェック表があり、パターンを見て対応している。おむつを減らす努力もしている。		こまめにトイレ誘導をしている。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			いつでも入れることを伝えている。希望された時に入って頂く方もいるが、入浴が嫌いな方には職員のペースになってしまっている。		一人一人に聴き、入りたい時に入られるような体制にしたい。
			(外部評価)		
			利用者の希望を聞きながら支援されている。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			本人の意向で入眠できている。又、眠れない時は温かい飲み物を飲みながら話をしたりして対応している。		継続し、本人のペースを大切にする。
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			生活歴を参考に、その人の得意なことを役割として体を動かして頂いている。野菜や花などを植えている。		気晴らしをもっと多くとりたい。
			(外部評価)		
			写経をされる方や亡くなられた妹さんの句集を読まれている方もおられた。法人の系列事業所の喫茶室に出かけることもある。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			理解はしているも、使える方は少ない。所持している方は数名いる。		持っているということだけでも大切なことなので、それを受けとめている。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			なるべく外へ外へという取り組みをしている。希望の場所があれば、そこへ行っている。		部屋に閉じこもりがちな方もいるので、楽しみを見つけ外へと支援したい。
			(外部評価)		
			個別での外出や田んぼの中にあるお堂へ行き、一休みしながらおしゃべりを楽しむこともある。		さらに、毎月外出するような計画を立てておられた。
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			できる時には個別で行っている。家族と共に外出している方もいる。		継続。
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			いつでも電話できるようにしている。ご家族から往復ハガキがきて、返信するという例もあった。		次は暑中見舞いを、利用者から家族へ往復ハガキで送ろうと考えている。
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			気軽に訪問して頂いている。又その時はゆっくりできるよう居室で過ごして頂いてお茶などを出している。		継続。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 身体拘束はしていない。 必要ない。		継続。
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 理解もあり、鍵をかけない取り組みができています。		職員の対応により安心を得られるよう継続して信頼関係を築く努力をする。
			(外部評価) 玄関の鍵をかけず、自由に出入りできるようにされている。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) できている。常に所在の確認をしている。 危険があれば職員が付き添う。(外に出ようとした時など)		継続。
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 薬は職員が管理している。 状態に応じてハサミを使う人は見守り後は預かっている。		継続。
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) タバコは外で吸って頂いている。 転倒防止の為に、くつ下、履き物を替えている。		ヒヤリ、ハットの報告事例が少ないのでもっと提出するよう意識づけたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 急変時の対応マニュアルがある。 定期的に訓練は行っていない。		応急手当の訓練を行いたい。
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 避難訓練はしているも、地域の人々との協力はできていない。		地域の方も交えた避難訓練を実施したい。
			(外部評価) 火災時の避難訓練が行われている。各居室には煙感知器が設置されていた。		さらに、今後、地域の方達との相互協力の体制等ができるような取り組みが期待される。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	(自己評価) 居室内は個人の空間、24時間監視はできない。状況の把握には努めると説明している。		プライバシー空間の大切さを重視し、家族の理解も得たい。
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 変化があれば医師に報告し、指示をもらっている。 毎日のバイタルチェックは欠かさない。		継続。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 全てを完璧には把握していない。いつでも把握できるように個人ファイルに閉じている。症状の変化には注意している。		薬の名前、目的と副作用を把握できるように一覧表を作って配りたい。
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 理解できている。排便コントロールには十分注意し、乳製品を多く使ったり、運動を促している。時にはイージーファイバー、セレナも利用している。		継続し、気をつけて手遅れにならないようにする。
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 毎食後はできていない。夕食後は全員できており、できる方はご自分でやっている。		毎食後行いたい。
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) その人に合った量を提供できている。水分もこまめに摂取している。野菜を多く使った献立になっている。		水分には十分注意したい。訴えのない方にも促して摂取して頂く。
			(外部評価) 野菜を多く摂れるような献立作りをされている。		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) インフルエンザ予防接種は実施している。こまめにタオル交換し、消毒液の使用もしている。		各種対応マニュアルを用意したい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	(自己評価) 毎日ふきん、まな板を取りかえ、熱湯消毒している。消毒液も置いている。食材は一度にたくさん買わないよう新鮮なものを使っている。		こまめに買い物に行くことを継続したい。
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
80		安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	(自己評価) 庭、玄関先にはたくさん花を植え、明るい雰囲気を作られている。戸は日中網戸にしている。		清潔感を保てるよう特に玄関まわりはいつもきれいにしておく。
81	29	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価) 玄関には季節のレイアウトができています。食卓には花を飾り明るくしている。トイレ、浴室は使用後はキレイにしている。		
			(外部評価) 玄関は、網戸で自然の風が入るようにされていた。食卓に花を飾っておられた。		
82		共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	(自己評価) 多人数が集まれるソファ、畳の間もあれば一人でも座れるソファを3ヶ所に置いてある。		状況に応じて位置を変えられるよう配慮をしていく。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			泊まりの部屋はない。 居室にはご本人の布団、たんす、椅子を持ち込まれている方もいる。極端な変化がないようにしている。		本人の思い入れのある物などは居室に置くようにしている。
			(外部評価)		
			以前使用されていたものを持ち込んでおられる方もうかがえた。		さらに、今後も利用者の状態等も踏まえ、ご本人ご家族とも相談しながら、その人らしいお部屋となるよう、工夫を重ねていかれることが期待される。
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のだよみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			こまめに換気している。 温度、湿度を記録している。 暑い、寒いなどを利用者に聴いている。		夏場はなるべく冷房に頼らないようにしたい。利用者の体温調整に気をつけたい。
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			フロア、浴室、トイレに手すりがある。 玄関には段差がある。その段差も運動には良いと思う。		フロアが広いため何も無いところは少し不安。職員の見守り、同行でカバーできている。
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			ここまではできるということを見極め、それ以後は手伝うことで出来、共に喜んでいる。		手を出しすぎず、側で見守ることを大切にしている。
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			日あたりが良いので日なたぼっこや、テラスで洗濯物を干している。 プランターに野菜を育てている。		野菜の観察が日課となればと思う。

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ①ほぼ全ての利用者の 2 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	関係づくりには力を入れており、ほぼ全員の思いや願いを把握し、どんな暮らしをしたいか理解している。
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ③たまにある 1 毎日ある 2 数日に1回程度ある 4 ほとんどない	いつも持ちたいとは思っているが、時間がない時もある。共にゆったり過ごす時間が大切だし、必要だと思っている。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	起床、就寝もご自分の意思でできている。日中も活動はすすめるも、本人の意志の尊重を重視している。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ②利用者の2/3くらいが 1 ほぼ全ての利用者が 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	何もしていないとボーッとしているが、活動を促すと表情も生まれる。支援するも応じられない方もいる。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	いつもではないが、行きたいところがあれば、出来る限り外出している。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ②利用者の2/3くらいが 1 ほぼ全ての利用者が 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	不安が全くないとは言えないが、医師との連携で対応できている。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (自己評価) ②利用者の2/3くらいが 1 ほぼ全ての利用者が 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	その時の言葉、行動に対応している。そうすることで安心、信頼を得られるよう努めている。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (自己評価) ②家族の2/3くらいと 1 ほぼ全ての家族と 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	家族からの相談もよく話してもらっている。要望も受け入れ、信頼関係ができている。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ③たまに 1 ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 4 ほとんどない	ご家族、友人の方も来ている。月に1回の方もいる。

項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (自己評価) ② 1 大いに増えている 2 ② 少しずつ増えている 3 あまり増えていない 4 全くいない	ボランティアに来て頂いたり、夏祭りに協力して頂いたりと応援してもらっている。
98	職員は、生き生きと働いている (自己評価) ② 1 ほぼ全ての職員が 2 ② 職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	毎日ではないが意識し、生き生きと働いている。 対応に悩みストレスがある時もある。
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ③ 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 ③ 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	「家に帰りたい」思いを叶えられていない。(家族の事情もあり) 皆さん家族への思いが強い。
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ① 1 ① ほぼ全ての家族等が 2 家族等の2/3くらいが 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	「ここがいい」と言ってくださるご家族さんが多い。ホームの良さを知人に話したと 言ってくださることもあった。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

- ・ 年一回夏祭りを実施している。
手作りを大切にし、無料で楽しんで頂いている。
- ・ お茶会(月一回)毎月違うお菓子を手作りしている。
- ・ 地域福祉を目指している。生まれ育った土地で生活できるよう、外へ外へと活動的に出て行っている。
- ・ 職員全体へは、笑顔を大切にと呼びかけている。
- ・ 家族や地域の方がとてもあたたかく、これは川内の地域性だと感じている。
- ・ 守りの介護にならないよう、明るく元気をまずは管理者からと思い、実践している。